

# NO.9 指導者養成

期 間：3日間

## 関東NO.9【対面のみ】

開催日

2022年10月19日(水)～20日(木),2022年11月25日(金)

募集期間

2022年4月1日(金)～2022年10月5日(水)

鉄道車両関係において今後指導的立場になる方のための車両保守・管理、車両故障データ活用・解析、車両保守教育の実践能力の向上を目指す講座

受講対象者 鉄道事業者・鉄道関連会社において、今後指導的立場になる方（課長代理、主任等）

**目 標** 車両保守・管理の基本、車両故障解析、車両保守教育の実践能力の向上を目指します。

**目 的** 鉄道会社や関連企業に就職し、今後指導的立場に立つ方を対象として、車両保守・管理の基本、車両故障事例の活用及び車両故障データの解析手法、車両保守教育の事例研究をとおして、実践能力の向上を目指します。

**講 師** JR東日本テクノロジー(株) 経営戦略本部 特任部長 渡辺 俊成 氏  
東京地下鉄(株) 鉄道本部 車両部 設計課長 荻野 智久 氏  
オムロンソーシアルソリューション(株) 技術創造センター ソリューション技術部 幡山 五郎 氏  
一部調整中

### 講義内容 1. 基本能力の確認 (1.5日)

(1)鉄道車両保守の基礎、法的根拠、事業者内の業務体系

鉄道営業法、鉄道事業法、技術基準、鉄道事業者の規程モデル、保全体系のモデル

(2)車両保守（一般）

車両管理、検査計画、検修作業、安全管理  
品質管理、作業改善、標準化

(3)車両とその保守に関する故障、事故事例、対策

(4)車両故障事例（有益情報）からのケーススタディ

(5)安全工学

安全工学の基礎、リスク管理

(6)信頼性管理、データ処理の基礎

信頼性管理の基礎、データ処理、統計分析の基礎

### 2. 実践能力の養成 (0.5日)

(1)原因究明と対策の検討のプロセス

(2)故障物理

### 3. 指導能力の養成 (1日)

(1)最近の動向について

(2)教育プロセスの紹介

教育プログラムの紹介及び自箇所での役割の明確化と必要な能力の特定

**受講料**

・正会員：36,300 円（税込）（個人正会員、及び団体正会員の会社・団体に所属する社員）

・非会員：41,800 円

**その他**

・本講座は、関東、関西の区別なく受講が可能です。

2022年度車両技術講座 受講申込書

講座名 関東NO.9 指導者養成

標題について、下記の通り受講の申し込みをします。

受講者氏名	年齢	会社名・勤務先・職名	電話	E-mail アドレス	受講形式	リモート受講 の可否	記事
		【資料送付先住所】					
		【資料送付先住所】					
		【資料送付先住所】					
(記載例) ヤマカワ 山川 太郎	◇	〇〇(株) 運用車両△△部 〇〇課 主任	××-××××-××××	****_****@***.**.jp			

①本講座は2022年度は関東のみでの開催となりますが、どなたでも受講が可能です。

②本講座は対面による受講となります。

責任者ご氏名	会社名・お役職名	電話	E-mail アドレス	記事